

「周囲の他の子と比べた時に何か反応が違う・・・」「一生懸命育てているのにうまくいかない・・・」と悩んでいる保護者のみなさん、自分ばかりを責めないで、一度お子さんの様子をじっくり見つめてみませんか。保護者や保育者の気づきをきっかけに、わかりやすく指示することで、その子が過ごしやすくなり、結果として子どものできることや楽しめることが増えたら、とてもいいことだと思います。

全年齢を通じて、気になる様子がありますか？

- おとなしくて、一人にしても泣かない
- 「一緒に遊んでほしい」、「そばにいてほしい」という要求が全くない

手がかからず、とても育てやすく感じるけど、欲求がないのは気になりますね・・・

- 何をしても気に入らないことが多く、些細な事にこだわる
- 思い通りにいかないとかたまって拒絶するか、ひどく泣いたり暴れたりする

こういう様子があると、手がかかり、育てにくさを感じますね・・・

「発達障害」という言葉を聞いたことがありますか？

脳機能の発達に偏りがある「発達障害」は、出来事の受け取り方が、標準的な発達（定型発達）とは異なっていることがあります。こちらが伝えたい内容を、一般的な伝え方では理解しないことが多くあります。子どもに伝えるためには、こちらが手間をかけてあげる必要があります。**発達障害は生まれつきの障害**であり、子どもの生活や子育ての仕方に影響されてなるものではありません。

この「発達障害」という言葉についても、「障害がある」というよりは、「少数派である」という理解が広まりつつあります。

その理解のほうで、過度に恐れたり避けたりすることなく、子どもの発達を冷静に観ることができるといいかもしれません。

乳児～幼児（1歳）の気になる様子

- あやしたり笑いかけたりしても、特別反応を示さない
- 睡眠のサイクルができない、安定しない
- 名前を呼んでも反応しない、視線が合いにくい
- 「わんわん」、「まんま」などの意味のある言葉がでない
- まねっこをしない、ほかの子に興味を示さない
- 特定の光や音、触られること（抱っこなど）を極端に嫌がる
- 相手の立場に置き換えて考えることが苦手である（手のひらを自分に向け、「逆さバイバイ」をすることがある）

こんな様子がありますか？

幼児（2～3歳）の気になる様子

- 言葉が少ない、周囲とのコミュニケーションが難しい
- 独り言が目立つ、テレビのセリフやフレーズを繰り返す
- 一人遊びを好み、「ごっこ遊び」や「見立て遊び」が苦手である
- 外出の際に保護者から離れても、不安になる様子がない
- 手をつなぐことを嫌がり、迷子になりやすい
- 偏食がある（食べられるものが少ない）
- 要求する時や自分の代わりにやってもらいたい時など、言葉ではなく大人の腕を引っ張って伝えようとする

幼児（4～6歳）の気になる様子

- 新しい場所や人に慣れるのに、時間がかかる
- 急な予定変更を極度に嫌い、不安がる
- 自分の思う通りでなかった時に、ひどいかんしゃくをおこす
- 運動会や発表会などの特別な行事への参加を嫌がる
- 活動中でも教室や園庭からふらりと出て行くなど、興味がないとその場から離れる
- 音に敏感で、大きな音や不快な音に対して耳をふさぐ
- 同じ肌触りや気に入った色の服や靴ばかり好む
- 危ないと注意しても聞かず、高いところから飛び降りたり、道路に飛び出したりする
- 体の動かし方が極端にぎこちない（片足飛びでバランスを崩す、両足ジャンプで足がそろわないなど全体的な身体の動きに、ぎこちなさがある）

まずは、保健センターやかかりつけの小児科で相談を

このような様子がある時には、保健センターでの発達相談や呉市の療育相談、かかりつけの小児科で相談することをおすすめします。

呉市では昨年度から、5歳児発達相談が始まりました。詳しくは、令和5年のほけんだより5月号（第270号）をご参照ください。

●西保健センター（和庄1丁目2-13）

TEL:0823-25-3542

●東保健センター（広古新開2丁目1-3）

TEL:0823-71-9176

『療育』を紹介されることもあります

『療育』とは、子どもの発達を促すための取り組みを指します。早期に『療育』を開始すると、子どもの社会参加がより楽になると考えられています。

- 運動遊び ●手指を動かす工作
 - リトミック ●水泳療育 ●構音指導
- などを通じて支援をします。

5歳児発達相談講演会のご案内

おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、子育てに携わる方、どなたでもどうぞお越しください。

小学生になるまでに、しておいてあげられること ～発達凸凹の理解を深めよう～

講師 吉川 久史 さん

（広島国際大学大学院 心理科学研究科 実践臨床心理学専攻 准教授）

（広島国際大学心理臨床センター 指導相談員）

- ◆日時：令和6年3月9日（土）10時～12時
- ◆会場：呉市保健所 東保健センター（広市民センター2階 多目的室）
- ◆定員：40名（先着順・要予約）令和6年1月22日（月）から予約開始
- ◆参加費：無料

※問合せ・申込み：東保健センター（0823-71-9176）
オンライン（右横のQRコード）または電話でお申込みください。

